

令和7年1月17日

報道関係者各位

佐賀県 武雄市役所

駐日オランダ王国特命全権大使が来武 重要文化財等をご視察なされます

オランダ大使が、江戸時代後期、オランダから西洋の知識や技術を積極的に導入していた武雄市を訪問されます。

武雄は江戸時代、オランダを通じて、長崎で西洋の珍しい文物を数多く入手していました。当時最先端であった知識や技術を研究し、佐賀藩や日本の近代化に貢献しました。

2,224点もの資料が国の重要文化財に指定されるなど、オランダにゆかりが深い貴重な資料を数多く所有していることから、ご視察なされます。

■ 訪問者

駐日オランダ王国特命全権大使 ヒルス ベスホー・プルッフ氏

■ 訪問日時

令和7年1月20日（月） 11：00 武雄到着予定

■ 在武中のスケジュール

11：00 市役所訪問 場所：市役所第1応接室

11：30 重要文化財 武雄鍋島家洋学関係資料 ご視察
場所：武雄市図書館・歴史資料館（1時間程度）

— 本件に関するお問い合わせ先 —

武雄市秘書広報課 TEL 0954-23-9311

武雄市図書館・歴史資料館 歴史資料係 TEL 0954-28-9105